

■大人も子どもも 共に地域で学びましょう

(南笠東学区地域協働合校推進委員会)

1 【活動の趣旨】

地域・学校・家庭の三者が互いに協力・協働することにより、「子どもたちが健全に育つまち」「人が輝くまち」となることを目指しています。

2 【特徴的な活動内容】

○わんぱくプラザ南笠東「巨大シャボン玉体験」

滋賀県内で活躍されている鯉江さんを講師に迎え、学区在住の小学生を対象に、狼川河川公園で巨大シャボン玉体験を行った。参加者はいろいろな道具を使って創意工夫をしながら普段できない貴重な体験をすることができた。



【わんぱくプラザ
巨大シャボン玉】

○子ども探検隊「狼川探検」

地域の環境観察や歴史などを学び体験することを通じてふるさとへの愛着心を養う。

地域のボランティアや保護者に見守られ、地域に流れる狼川を探検し、春と秋の生き物の違いを見つける。



【子ども探検隊 狼川探検】

○夏休み体験広場「子どものつどい、自主教室体験」

地域のボランティアの方や推進委員、まちづくりセンター利用団体（自主教室）の活動などを通しての子どもと大人のふれあいを目的として開催。今年度は運動会で実施されていた江州音頭を老人クラブの方と一緒に踊る時間を設けた。



【夏休み体験広場
江州音頭をおどろう】

3 【実施にあたっての工夫】

- ・河川での活動については、川の外から子ども達が俯瞰で監視できるようにスタッフを配置し安全性を確保するようにした。
- ・野外での活動は雨天バージョンを準備した。
- ・昨年度に続き学区在住・在勤・在学の外国籍の方に講師をしていただいたり、参加の声掛けを行った。

4 【事業の成果】

- ・コロナ禍で体験できなかった自主教室体験ができ、卓球、フラダンス、和太鼓の体験で自主教室への参加にもつながった。
- ・参加する子ども達が限られていたが、新しい企画をすることで新しい参加者が増えた。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

- ・まちづくり協議会で実施している多文化交流事業と連携し、外国籍の方に地域協働合校の講師やサポーターとして声掛けを行いたい。